

各 位

2019年10月16日

SBI セキュリティ・ソリューションズ株式会社

日本電気株式会社

SBI セキュリティ・ソリューションズと NEC による、本人確認、AML/CFT 等の 金融機関等向けソリューション事業を展開する合弁会社設立のお知らせ

SBI セキュリティ・ソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：バスケス カオ フェルナンド ルイス、以下「SBISecSol」）と日本電気株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：新野 隆、以下「NEC」）は、分散型台帳技術を活用した本人確認（KYC：Know Your Customer）、AML/CFT（AML：Anti-Money Laundering、CFT：Counter Financing of Terrorism）や次世代認証等の金融機関等向けソリューション事業を展開する合弁会社を設立いたしましたので、お知らせいたします。

日本では 2018 年 11 月に犯罪収益移転防止法の施行規則の一部改正がされ、金融口座開設時等の KYC がオンラインで完結できる新たな方法が追加されました。また、国際的な政府間会合の FATF（※）は、日本を含む世界各国・地域、機関に対して、AML/CFT に関する国際基準となる「FATF 勧告」を提言し、日本を含む世界中の金融機関は本勧告を順守するための対応・措置の必要に迫られています。また、更なるキャッシュレス化が進む中、強固なセキュリティ機能が求められます。

SBI グループと NEC はこれまで分散型台帳技術を活用した KYC、AML/CFT の高度化に向けた実証実験などを共同で行ってまいりました。この度、分散型台帳技術を活用した KYC、AML/CFT や次世代認証のソリューションの事業展開について、SBISecSol のグローバルなサイバーセキュリティ対策の知見 と、NEC の生体認証や AI・セキュリティ等の先進技術を活かして、合弁会社を設立し共同開発、運営を行って行くことといたしました。

SBISecSol と NEC はそれぞれの強みを融合し、各種ガイドラインや国際基準への対応を踏まえ、金融サービスの高度化に貢献してまいります。

【合弁会社の概要】

商号	:	SBIデジトラスト株式会社
事業内容	:	分散台帳技術に基づく本人確認と次世代認証、不正アクセス検知のためのソリューションの企画、設計、開発及び運営
本社	:	東京都港区
代表者	:	バスケス カオ フェルナンド ルイス
設立	:	2019年10月1日
資本金	:	3億円（資本準備金を含む）
出資比率	:	SBISecSol 66%、NEC 34%

※FATF(Financial Action Task Force) : マネーロンダリング対策等を検討・推進する為に設立された政府間機関。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先 :

SBISecSol : info@sbisecsol.com

NEC : nec-digitaltrust@ldh.jp.nec.com